

## 第 309 回液体クロマトグラフィー研究懇談会

**主催** (公社)日本分析化学会液体クロマトグラフィー研究懇談会

**期日** 2017年3月22日(水)13時00分～17時20分

**会場** オルガノ株式会社〔東京都江東区新砂1-2-8, TEL: 03-5635-5191〕

アクセス: 東京メトロ東西線『東陽町』下車(3番出口)徒歩7分

**講演主題** LC/MS(/MS)の幅を広げる最新技術

### 開催趣旨

LC/MS(/MS)は、感度や選択性に優れる分析法であることから、従来の装置・技術だけでも様々な分野でその威力を発揮しています。しかし、“これがあると今までよりも $+\alpha$ の仕事ができる”という、LC/MS(/MS)の幅を広げる技術もあります。本例会では、前処理・分離・イオンモビリティなど様々な観点から“ $+\alpha$ ”の最新技術についてご講演頂きます。

### 講演

講演主題概説(オーガナイザー) 13:00～13:10

(エムエス・ソリューションズ株式会社) 高橋 豊

1. 「LC/MS(/MS)の性能を最大限に発揮するシンプル前処理法」13:10～13:50

(日本ウォーターズ株式会社) 松本真理子(LC分析士二段)

2. 「LC/MSの幅を広げたいキャピラリーカラム技術」13:50～14:30

(信和化工株式会社) 小林宏資(LC分析士二段、LC/MS分析士初段)

3. 「不揮発性緩衝液でもオンラインでLC/MS分析ができる脱塩システムの事例紹介」14:30～15:10

(エムエス・ソリューションズ株式会社) 清水幸樹(LC分析士初段、LC/MS分析士初段、IC分析士初段)

休憩(15:10～15:30)

4. 「LC/MSにプラス $\alpha$ ! 超臨界流体技術」15:30～16:10

(株式会社島津製作所) 村田英明(LC/MS分析士五段)

5. 「イオンモビリティの基礎からLC/MSへの適用」16:10～16:50

(アジレント・テクノロジー株式会社) 林 明生(LC分析士初段、LC/MS分析士初段)

6. 総括「LC/MS(/MS)の幅を広げる最新技術」16:50～17:30

(東京理科大学薬学部) 中村 洋(LC分析士五段、LC/MS分析士五段)

**参加費** LC研究懇談会会員:1,000円、協賛学会(日本分析化学会、日本薬学会、日本化学会)会員:3,000円、その他:4,000円、学生:1,000円(参加費は当日申し受けます)。申込締切後の参加費は、全ての種別で1,000円増額となります。

**情報交換会** 講演終了後、講師を囲んで交流会を開催します(会費4,000円)。希望者は必ず事前にお申し込みください(参加費は当日申し受けます)。申込締切後のご参加は、当日欠員が生じた場合に限り4,000円で受付けます。

**申込締切日** 開催日の5日前(土休日含まず)までにお申し込みください。

**申込方法** 参加希望者は、氏名、勤務先(電話番号)、LC会員・協賛学会会員・その他の別及び情報交換会参加の有無を明記の上、FAXまたはE-mailにより下記宛お申し込みください。参加証は発行致しませんので、直接会場にお越しください(定員締切後の申込につきましては後日ご連絡します)。

**申込先** 〒141-0031 東京都品川区西五反田1-26-2 五反田サンハイツ304号

(公社)日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会

[TEL: 03-3490-3352, FAX: 03-3490-3572, E-mail: [kondankai-hp@jsac.or.jp](mailto:kondankai-hp@jsac.or.jp)]